

# 修郎先生の事件簿

小池雄一

～就労ビザ専門会社の現場から～

佐生 修郎(さしゅう・しゅうろう)は就労ビザ専門会社で働くコンサルタント。その幅広い知識と長年の現場経験、それに深い洞察に基づきさまざまなアドバイスを行い、数々の困りごとを解決してきた。座右の銘は「真面目に不真面目」。

鈴木 修郎 大変だ、大変だ、野茂社長向けにBKPM(投資調整庁)推薦状が取れたのに、肝心の就労ビザの再有効化/プロセス再開が進まないんだ。一体全体イミグレーションや労働省はどうなっているのさ? BKPMはそう言っているの? 佐生修郎 大丈夫、BKPMは嘘はついていない。鈴木 でも、BKPM推薦状を使って入国した実績って本当にあるの? 佐生 ある。6月にはすでに入国実績が出ている。でも、ごく一部を除いて、就労ビザのプロセスは再開されていない。鈴木 再開するしないは何がポイントなの? 佐生 コロナ禍宣言時点でプロセスがどこのステップまで進んでいたかが問題だ。申請データがどこで止まっている、どこから再開してもらうか? それによってプロセスが動くか動かないかが違っていたのだよ。

鈴木 このってステップがあるんだね。佐生 野茂社長の申請プロセスは次のどのステップで止まっているの? それを会社のビザ担当者にまず尋ねてみる

①RPTKA就労枠の申請  
②NOTIFIKASI就労許可の申請  
③NOTIFIKASI完了後のVTT  
④VTT  
⑤VTTの開始  
⑥VTT  
⑦VTTの発行済みVISAの期限切れ

鈴木 うわっ細かっ。この①②③のどの状態にあたるかが問題なのだね。佐生 ①と②は労働省管轄だ。この場合、申請データをシステムに最初から新たに投入すればいいだけなので、いつも通りスムーズ

## 就労ビザが取れたぞー

佐生 修郎 心得えの条  
一 BKPM推薦状は有効である。それを信じて再有効化/プロセス再開「REAKTIVASIプロセス」を申請しよう。  
二 8月第一週でREAKTIVASIプロセス実行の先行事例が続々出て来る予定である。安心して追隨しよう。

鈴木 わかったよ。じゃあ、具体的にこれからどうすればいいのさ? 佐生 本国のイミグレーション(DIRECTOR IMIGRASI)にBKPM推薦状を添付した上で、「REAKTIVASI PROSES」(再有効化/再開プロセス)を依頼する。その時に、前述の③④⑤のどの状態なのかを明確にしておく。当局側も対応がスムーズだ。

鈴木 それで実際にどう依頼すればよいの? 佐生 まずは、イミグレーションのコロナ禍ヘルプデスクに依頼内容とBKPM推薦状を電子メールで送る。(宛先:visa@imigrasi.go.id)その後、イミグレーションに出向き、パスポートとBKPM推薦状のコピーを提示して処理料金を支払えば、出来上りの日を教えてくれる。指定日に再度出向き、再有効化/再開処理済み証書を受け取る。それだけだ。面倒だったらビザエージェントに依頼すれば良い。

鈴木 所要時間はどれくらい? 佐生 REAKTIVASI処理だけで3営業日と言われているけど、例の「あるある」を考えれば一週間くらいはみておくべきかもしれない。

鈴木 それで本当に入国まで辿り着くんだよね? 佐生 大丈夫。BKPM推薦状の効力は証明済みだ。8月第一週には先行事例として再有効化/再開の実績がどんどん出て来るはずだ。

鈴木 先人たちの後に続けば安心だね。佐生 そう。イノベーターは刺激的で面白い、でも少し辛い。逆にフォロワーは面白味は無いが楽ちんで安心安全だ。

鈴木 肝心なのは我々フォロワーは井戸を掘った人を忘れずに感謝することだね。佐生 おや、一郎君はいろいろ勉強しているようだねえ。

こいけ・ゆういち FPCインドネシア代表取締役。89年学習院大卒、日本アイ・ピー・エム入社。フジスタップへ転職後インドネシアでの事業開発を手掛ける。帰国後に独立。「夢ある街のたいやき屋さん」FC経営を経て、12年8月より現職。栃木県生まれ。54歳。

※本連載は、実際に起きた事例を参考に、インドネシアに滞在、就労する上で気を付ける点について説明するもので、登場人物や事象はフィクションです。実際の事案に対応する場合は、専門家に相談の上、各自のご判断で検討ください。

「修郎先生の事件簿」は、原則、毎月第1水曜に掲載します。

訂正

4日付「機動隊本部で武器庫爆発」の見出しで「南スラウェシ」とあるのは「南スマトラ」、文中で「南スラウェシ州マカッサル市」とあるのは「南スマトラ州パレンバン市」の誤りでした。また4日付「密輸動物、比から返還」記事で「北スマトラ州ピトゥン」とあるのは「北スラウェシ州ピトゥン」の誤りでした。